

中農だより

一学期終業式 校長挨拶



校長 具志堅三男
今学期も中農生が輝いた学期でありました。部活動、農業クラブ、生徒会、ボランティア活動などに皆良く頑張りました。また、日頃の学習にも熱心に取り組み、その結果成績優秀者が100名近くも出ました。皆出席者も232名います。これだけでも中農生がいかに頑張ったかがわかります。

さて、今学期特筆すべきことは、福祉科と熱帯資源科の生徒たちによる早期の清掃活動や女子ソフト部の練習前のグラウンドの除草と整地作業です。與南高校の野球部も毎日練習前に学校周辺の清掃を行っています。先日甲子園予選でも中農との試合の直前まで宜野湾球場周辺のゴミ拾いを行っていました。我輩監督は、部員たちに「腕を磨く前に心を磨いて欲しい」のだと思います。

校内での清掃活動以外でも、造園科、園芸科の生徒たちによる樹木の剪定や校内装飾、食品科学科の地域行事への参加など多岐にわたります。

もう一つの特筆すべきことは、先日行いました「高校生への性に関する講演会(いろいろな性と生)」です。見学に来られた琉球大学と県立芸術大学の准教授たちも、中農生の講話を聴く(参加する)態度の素晴らしさに感動し、わざわざ感謝のメッセージを送ってきています。福祉科2年の具志堅巧君は琉球新聞の取材に対し「障がい者と関わりたいと思えば、社会的に認められてこなかった点では同じ。認め合いみんなが生きていける世の中になれば、世界が平和になる」と答えています。今回の性に関する特設授業は、性に関するだけでなく、互いの個性を認め、助け合い、励ましあい、理解し合う心を培う意味でも重要な授業であったと思います。理解力のある中農生は素晴らしい。私は中農の校長として幸せです。

食品科学科・学科紹介

～「食につながる仕事があったら」応援します、あなたの挑戦心!!～



学科長 高江洲 聖

【学科の特色】

食品科学科では「食につながる仕事がない!」応援します。あなたの挑戦心!!」をモットーに、「食」のエキスパートの育成を目指しています。一年生では「農業と環境」や「食品製造」等の科目を通して、食に関する基礎的な学習を行い、二年生から「食品加工コース」と「食品調理コース」に分かれ、より専門的な内容を学んでいきます。食品加工コースでは「製菓技術」や「食品製造」、食品調理コースでは「調理基礎」や「食品調理」の授業があり、生産物の販売なども行っています。また、「食品化学」や「微生物基礎」「課題研究」は全員必修科目としており、自分達で食品の研究・開発ができる学習カリキュラムを設定しています。

【食につながる広い学習内容】

栽培や飼育と環境について学ぶ「農業と環境」



発酵や畜生について学ぶ「微生物基礎」



栄養知識や分析技術を学ぶ「食品化学」

【学科の行事・取り組み】

1年「洋菓子講習会」
実際にパティシエを講師に招き、デコレーション技術の基礎を学びます。



2年「県外研修旅行」
食品関係の大学や専門学校、工場などの見学を行い、将来の進路を見据えた研修旅行になっています。また、天下の台所と呼ばれた大阪や神戸を訪れ、日頃口にしない機会が少ない食事を堪能し、食文化についても学びます。



3年「体験入学」
県内の中学生を招いての体験入学では、3年生が中心となって「お菓子作り」や「調理実習」を行います。人に教えることを通して、自分の力量がわかり、腕の見せ所でもあります。



「その他の取り組み」
毎年敬老の日にご当地のイベントを行っています。その他、地域のまつりでの販売などにも参加しています。



★実習で作る生産物紹介

- 《お菓子類》
シュクリーム
チーズケーキ
パウンドケーキ
ロールケーキ
カーショコラ
シフォンケーキ
アイスボックスケーキ
- 《加工品》
酸乳飲料
清涼飲料



デコレーションケーキ



カーショコラ



チーズケーキ

☆講師の所属先一覧☆

- 《洋食料理》
ホテル日航那覇グランドキャッスル
ワンマリーナホテル
- 《中華料理》
ホテル日航那覇グランドキャッスル
サブテナラス
- 《和食料理》
キャッスルハイランダー



プロの技を直伝



【食品加工コース】

専門科目
○2年生
食品製造
製菓技術
食品化学
総合実習
→計9時間
○3年生
食品製造
微生物基礎
総合実習
課題研究
→計10時間

【食品調理コース】

専門科目
○2年生
食品調理
調理基礎
微生物基礎
総合実習
→計9時間
○3年生
食品調理
食品化学
総合実習
課題研究
→計10時間

8月の中農市はありませぬ。

発行 中農食科高等学校 うるま市田崎1570 Tel:973-3576 生徒事務局

全国高等学校野球選手権沖縄大会

六月二十三日、全国高等学校野球選手権沖縄大会、一回戦が北谷球場で行われ、興南高校と対戦しました。結果は、興南高校が勝利しました。試合は、強豪校相手に善戦しましたが、一審は、部活動が盛んで、熱帯資源科の大会で、チームメイトに向けて熱い声援を送りました。学校から駆けつけた生徒応援団員、保護者、野球部OBなど、多数の応援団が熱い声援を送りました。不屈、頑張り、野球部！



アーク浴接(造園科1年)

クリーンアップ(熱帯3年)



田嶋幼稚園との交流活動(熱帯2年)

造園技能検定

七月十一日、十三日、造園科の二年生と三年生が造園技能検定二級と三級に挑戦しました。真夏のもの凄い暑さの中で一生懸命に与えられた課題に取り組みました。この後、筆記試験を受検して一定のラインをクリアすることで造園技能士の資格をもらうことになります。



稲刈り実習(熱帯1年)



9月の主な行事予定

- 2日 始業式・HR役員認証式
- 身なり指導週間 勤怠指導
- 3日 進路調査 進路統一LHR(1年)
- 3・4日6校時は月の1234校時
- 4日 第3回進路申込み(～11日)
- 7日 ボイラー取得技能講習(～8日)
- 9日 福祉科2年現場実習(～13日)
- 12日 第34回FFJ大会(～13日)
- 小型移動式クレーン(～14日)
- 14日 1・2校時は月の1・2校時
- 17日 系列選抜説明会(1年)
- 18日 月の授業
- 19日 第3回進路
- 20日 中農市 農業選定競技(南農) 県新人大会(陸上:～22日)
- 21日 PTA会員研修会
- 23日 車両系建設機械技能講習
- 26日 56校時は月の12校時

園芸装飾・フラワー装飾検定

園芸科学科の二年生が室内園芸装飾技能検定三級とフラワー装飾技能検定三級の取得しました。この資格を取載することで、空港やホテルの中に展示されている花々や草木を綺麗に装飾して、いかに人々に癒しを与えるかという事を考える園芸装飾家の仕事に就く第一歩となる資格です。検定前は、放課後も練習する熱心な姿も見られました。どの生徒も本番の検定に取り組み姿勢もとても真剣で「きれいな装飾になるように頑張ろう」という意気込みが感じられました。



室内園芸装飾3級



フラワー装飾3級



六月二十七日、高等特別支援学校分教室の生徒が企画した、日頃お世話になっている職員を招いての昼食会が行われました。県内有名ホテルのシェフの方達から手ほどきを受けながら、真剣な眼差しで、感謝の気持ちを込めながら料理を作りました。出来上がった料理はどれもおいしく、食べた人全員が笑顔になる、素敵な昼食会でした。生徒からは「喜んでもらえて嬉しかった」「料理をシェフと作れて楽しかった」との感想がありました。

分教室主催、大食会！



福祉科三年生 ミニティンサーサービス

七月十二日に、福祉科三年生の企画によるミニティンサーサービスが行われました。福祉科では日頃の勉強の集大成としてこの行事を位置付けており、生徒達は、グループに分かれて、利用者が安心して楽しめるよう、月に数ヶ月も前から入念な計画を立てて取り組んできました。今回は「うるまの里」グループホーム「喜楽」の十八名の利用者を招き、一緒にレクを楽しんだり、手作りおやつを提供や、エイサーやダンスを披露したりと、工夫を凝らしたミニティンサーサービスとなりました。本番では利用者の皆さんから「とても楽しい、または是非来年も会いたいです」との感謝の言葉があり大成功に終わりました。



農業情報処理競技 全国大会出場決定



七月四日、農業情報処理競技沖縄県大会が南部農林高校で行なわれ、中農から儀間遥香さん(二年)、島袋愛莉奈さん(二年)、宮平愛弓さん(二年)が出場しました。日々の練習の成果を発揮し、儀間遥香さんが見事、最優秀賞を受賞し、九月十二日から東京で行われる、FFJ首都圏大会に出場決定しました。全国大会でも大きく羽ばたけ中農生！



七月四日に長崎県で行われた、九州相撲部 大会報告

七月四日に長崎県で行われた、九州相撲部 大会報告。予選で、宇原栄叶君(二年)が優勝、平安山健太君(三年)が二位、幸地佑大君(二年)が三位になり、笑顔の大会報告となりました。これから頑張り中農相撲部。

県外インターンシップ報告会

去る、七月一日に中部農林高校から県外インターンシップに参加した三年生、三名の生徒の報告会が行われました。立園裕梨子さんは、「大きな目標ができた。その目標を生かす力に変えて頑張りたい。」伊佐咲佑季さんは、「コミュニケーションや笑顔の大切さに気付かされた。」「名嘉山明奈さんは、「気配りや思いやりが大切だ。」と、三人とも大きく成長できた研修になりました。三年生は進学や就職に向けた忙しい夏休みになると思います。夢実現に向けて、頑張り中農生！

